

ノリ海況速報 第12報 (2021-12)

令和4年2月14日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 (ふさみ丸) 2/7-8 : 内湾～内房

【 水温・塩分の状況 】

- 表層水温は内湾北部が8.3～9.8℃、盤洲周辺が8.9～9.2℃、富津周辺は富津岬北側が9.5～11.7℃、南側が12.6～14.3℃でした。表層塩分は内湾北部が32.0～32.4、盤洲周辺が32.1～32.3、富津周辺は富津岬北側が32.6～33.5、南側が33.8～34.1でした (図1)。
- 内房北部に沖合水が侵入し、高水温、高塩分となっています (図1, 2)。

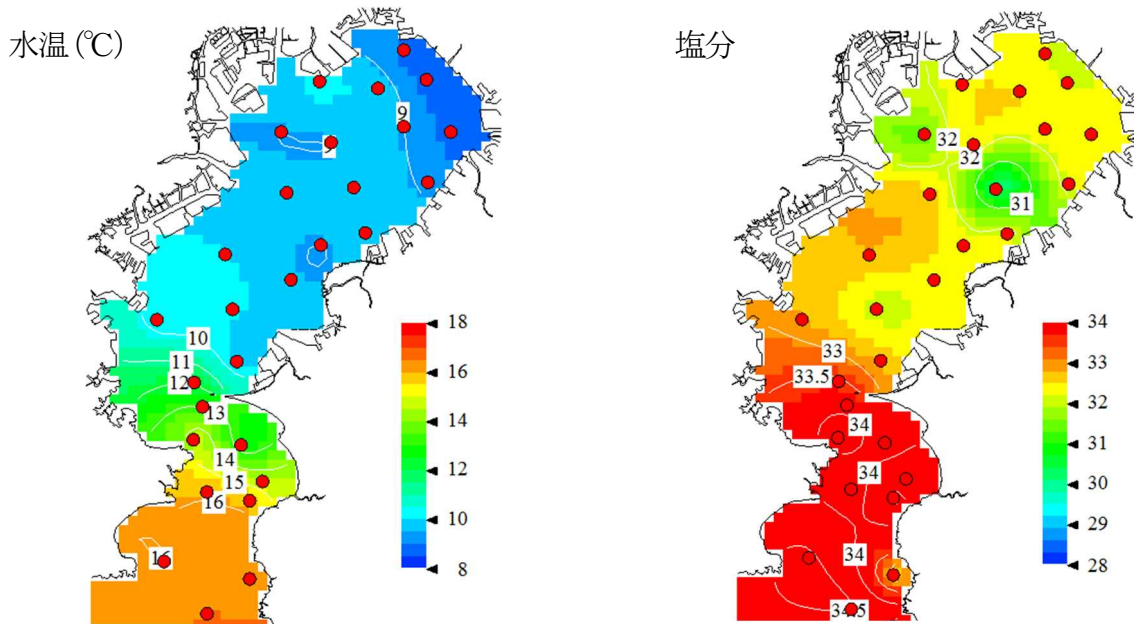


図1 表層の水温・塩分

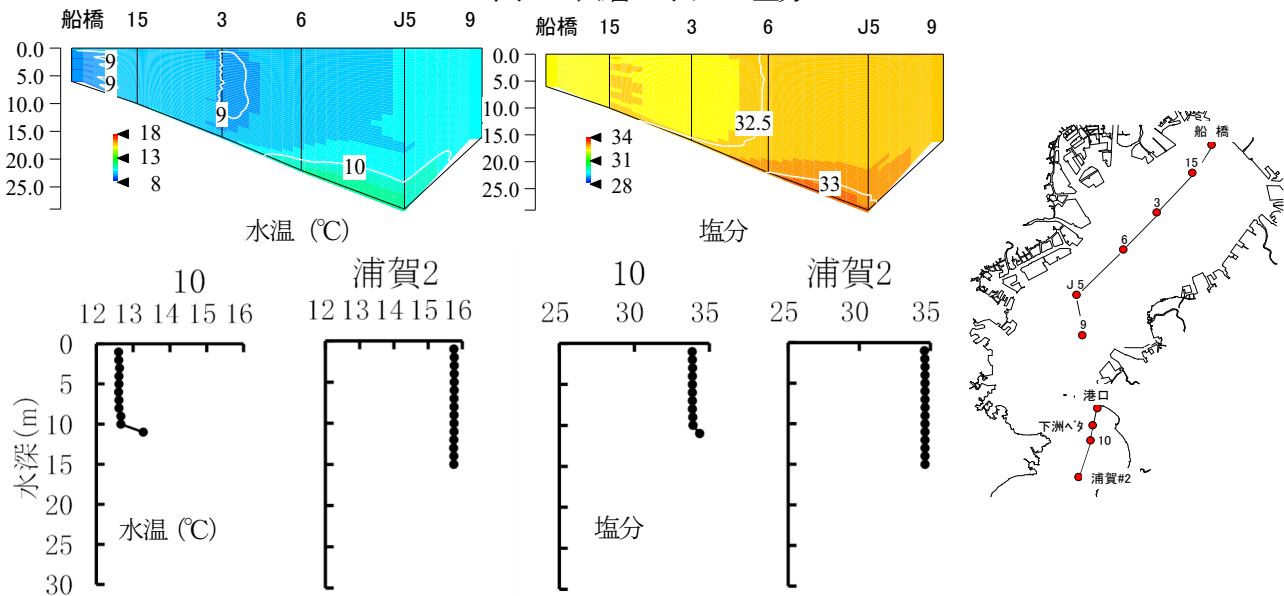


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布
 上：内湾，下：内房北部，右：調査ライン

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- ・ 赤潮（酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上）はみられませんでした。
- ・ プランクトンの優占種は，珪藻スケレトネマ属、コシノディスクス属などであり，透明度は 2.5～10.0 m でした。
- ・ ノリ漁場付近の栄養塩は，窒素が内湾北部で 351～472 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 303～335 $\mu\text{g/L}$ ，富津岬北側が 262～370 $\mu\text{g/L}$ ，富津岬南側が 158～208 $\mu\text{g/L}$ リンが内湾北部で 6～22 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 5 $\mu\text{g/L}$ 以下，富津岬北側は 16 $\mu\text{g/L}$ ，富津岬南側が 12～14 $\mu\text{g/L}$ でした（図 3）。
- ・ 内房北部に沖合水の侵入がみられましたが，窒素，リンともノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを上回りました。一方，内湾北部から盤洲周辺で，植物プランクトンの消費によってリンが減少し，ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルを下回りました。

(DIN, $\mu\text{g/L}$)

(DIP, $\mu\text{g/L}$)

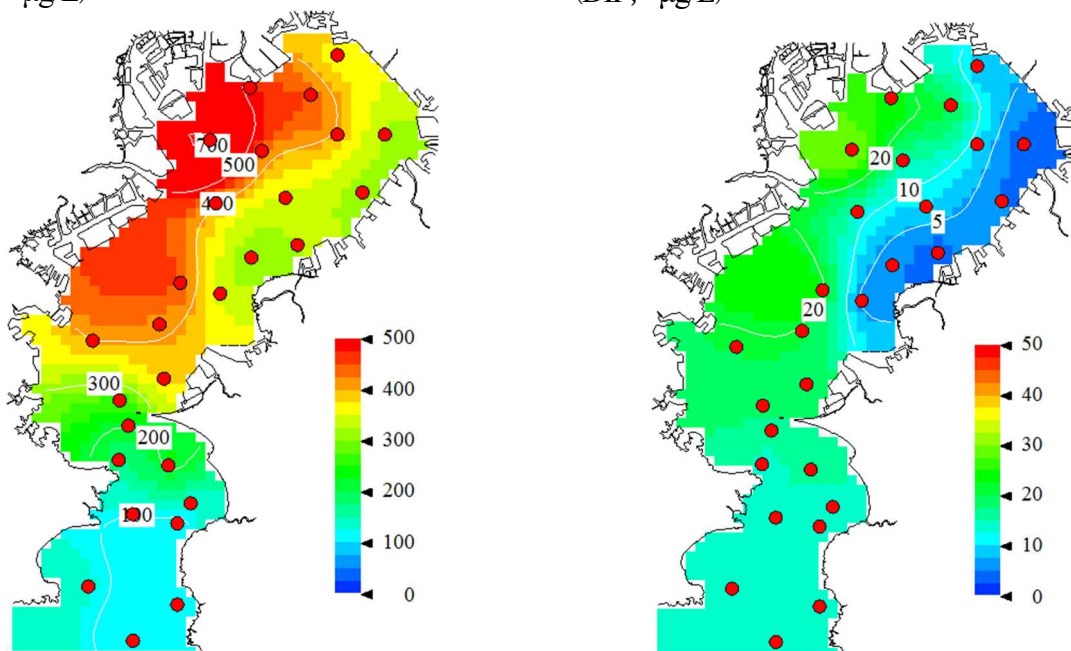


図 3 表層の栄養塩濃度の分布

参考) 高色調のノリの生産に必要なレベル 窒素 110 $\mu\text{g/L}$ リン 8 $\mu\text{g/L}$
 ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル 窒素 90 $\mu\text{g/L}$ リン 5 $\mu\text{g/L}$

ノリ養殖場水温予報

各ノリ養殖場（三番瀬，盤洲北部，盤洲南部，富津岬北，富津岬南）について，5日先まで表層水温を予報しています。千葉県水産総合研究センターの HP，もしくは右の QR コードからご覧ください。



東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報，赤潮発生の目安（人工衛星画像），各地の水温変化（モニタリングポスト），沖合水の侵入の目安（潮位），水温変化の目安（表層水温，底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターの HP，もしくは右の QR コードからご覧ください。



パソコン： http://wwwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯 ： http://wwwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html